

SAMPLE

PHOTO EXHIBITION

Par Avion





SAMPLE

田嶋 健一

KENICHI TAJIMA

1965年埼玉県に生まれ。中学生の頃より本格的に写真を撮り始め、飛行機の写真を撮り始める。高校・大学時代も一貫して飛行機を撮り続ける。1989年、本田航空株式会社に就職し空撮を始める。2011年独立。航空写真撮影を主な業務として今に至る。2018年現在飛行時間は3100時間を越え、また空撮のフライトのために飛行場を訪れる日数以外で飛行機の撮影に年間70日を越える日数を費やしている。



SAMPLE SA

吉永 陽一

YOICHI YOSHINAGA

1977年東京都生まれ。大阪芸術大学写真学科卒業後、建築模型製作会社スタッフを経て空撮会社へ。フリーランスとして空撮のキャリアを積む。2011年の初個展「空鉄(そらてつ)」を皮切りに、個展や書籍などで数々の空撮鉄道写真を発表。「空鉄」で注目を集める。仕事場は空にすることが多いので、航空機の撮影は空対空が多い。
2018年4月 フジフィルムスクエアにて個展「いきづかい」開催。
2020年8月 渋谷にて個展「空鉄 うつろい 渋谷駅10年間の上空観察」開催。



SAMPLE

中澤 佑介

YUSUKE NAKAZAWA

1984年茨城県生まれ。武蔵野美術大学卒。美術館職員、制作会社を経て2011年よりフリーのディレクター・デザイナー・フォトグラファー。業務環境の改善、意欲向上を目的に空港ラウンジをサテライトオフィスとして活用している。本書Par Avionの編集・デザインも担当している。

Web <http://airfield.photo/>

Instagram <https://www.instagram.com/welovejetnoise/>



SAMPLE